由利本荘市立岩谷小学校　校報

虹のかけ橋

令和８年１１月１６日

第２６号

文責　校長：大庭

学校教育目標「自律　～いきいき　わくわく　やさしく～」

小中合同あいさつ運動



１０月２３日（金）、今年度２回目の小中合同あいさつ運動を行いました。岩谷小学校児童会、大内中学校生徒会、ＣＳ委員の皆さんが参加しました。中学生のお兄さん、お姉さんを見つけ、笑顔であいさつを交わしたり手を振ったりする姿が微笑ましかったです。

学校報第１７号でもお伝えしておりますが、夏休み明け集会で、子どもたちには「あいさつをパワーアップしよう」と話しています（右記も再掲です）。以前に比べてあいさつが返ってくるようになったなあと感じますし、自分から先にあいさつをしてくれる子どもも増えてきています。

更なるパワーアップを目指して、学校・家庭・地域が一体となって、素敵なあいさつを広げていけたらと思います。ご家庭でも、日々の声かけをよろしくお願いいたします。

あ…明るい笑顔で
い…いつでもどこでもだれにでも
さ…先に
つ…続ける
目と目を合わせて

移動保健教室



１１月５日（木）、４～６年生の子どもたちに向けて、伊藤医院の伊藤＊＊先生が「健康といのちの大切さ」についてお話をしてくださいました。

伊藤先生は、普段の生活の中ではあまり意識することのない「健康といのち」について、医師の立場から、子どもたちに分かりやすく教えてくださいました。例えば次のような内容です。

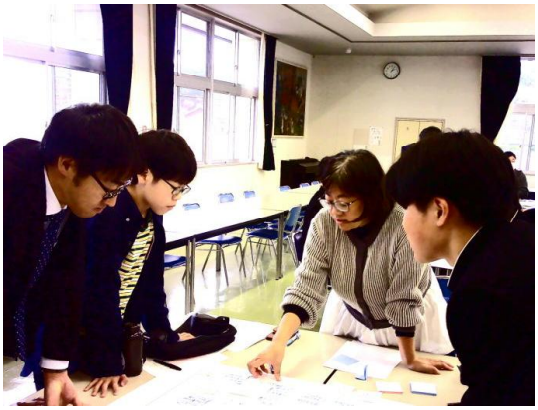
・「健康」とは、「心も体も元気」ということ
・心の健康と体の健康はつながっていること
・早寝、早起き、朝ご飯の大切さ
・「命」とは臓器としての命、「いのち」とは人生としてのいのち

これからも、子どもたち一人一人が心身ともに「健康」に過ごし、「いのち」を輝かせてほしいと願って止みません。子どもたちも真剣に聞き入っていましたので、印象に残っている内容がたくさんあるはずです。ぜひ、ご家庭でも話題にしてみてください。

伊藤先生、貴重なお話をありがとうございました。

「大内地区ＰＴＡ連合会研究集会」兼「ＣＳ大内地域運営協議会講演会」
「熟議」を開催しました





１１月６日（金）、大内中学校を会場に「熟議」を開催しました。

参加者は、岩谷小児童・大内小児童（各５名）、大内中生徒（２１名）、各校のＰＴＡ会長・ＣＳ会長・ＣＳ委員・教職員（２７名）、合計５８名です。５～６名ずつのグループになり、「ふるさとに誇りをもち、主体的に行動できる子ども　～今、私たちにできること～」をテーマに話し合いました。

どのグループでも活発な意見交換がなされ、

・イベントや行事への積極的な参加
・ボランティア活動の充実
・大内のよさをＰＲする活動の推進
・あいさつ運動の拡充

などの多様なアイデアが出されました。

参加者の感想用紙には、「子どもたちが地域のことを積極的に考えていることが分かり、頼もしく思った。大人も真剣になって考えなくてはと思った。」等の感想が寄せられており、子どもと大人が一緒になって議論することのよさを感じることができました。

本荘ロータリークラブ様より、Ｗｅｂカメラを寄贈していただきました。

書画カメラとして活用したり、他校との合同授業等で活用したリできるそうです。

有意義に活用させていただきます。ありがとうございました。



１・２年生のサツマイモ、大豊作でした！
後日、焼き芋にするそうです。楽しみですね！

「いきいきチャレンジ」無限大！　～子どもたちの活躍～　※敬称略

第６４回本荘由利少年武道錬成大会
小学校３年生以下の部　第３位
団体戦　準優勝　　打矢　＊＊

由利本荘市小友地区文化祭柔道大会
個人戦　１年生の部　準優勝
打矢　＊＊



